

2002.10.16

比較現代日本論講読 II (田中 重人)

第3回「文献検索：補遺」

「プレゼンテーションの基礎」

- 初回 (11/6) 論文と担当者
- 論文検索について補足
- 書誌情報について
- 書籍の検索
- プレゼンテーションの基礎

# 【雑誌記事索引】

- 雑誌記事索引の収録もれ：  
e.g., 1996年以前の『日本語学』

→ **MAGAZINEPLUS** には  
のっていることがある

# 【書誌情報】

## Bibliography

- 文献を特定するのに必要な情報
- 雑誌論文の場合：  
著者、出版年、論文標題、  
雑誌名、巻／号・ページ、  
発行元

# ISSN

International Standard Serial Number

- 数字8桁 (最後は X になることがある)
- 全世界でユニークな番号
- 1970年代以降

# 【書籍中の論文を探す】

- **NACSIS Webcat**
- **東京都立図書館**  
<http://www.library.metro.tokyo.jp/>
- **東京大学図書館** <http://contents.lib.u-tokyo.ac.jp/contents/top.html>
- **Bk1** <http://www.bk1.co.jp/>
- **イーエスブックス** <http://www.esbooks.co.jp/>

- **COPAC** <http://www.copac.ac.uk/>
- **CONSULS** <http://www.consuls.org/>

本屋サイトにも情報があるが、  
検索対象にはなっていない？

# 【プレゼンターの心得】

- 暗色の背景 + 明色の文字
- コントラストを強く
- おとなしい背景
- 大きい文字
- かざりのない文字

ゴシック

漢

目

明朝

漢

目



# 最悪の条件を考えておく

- 部屋の広さ
- 部屋の構造
- 機材の性能

→タイル印刷の資料を用意するとよい

## ★ 画面の指示のしかた

- ・ 指示棒
- ・ **Laser Pointer**
- ・ マウスポインタ
- ・ アニメーションの活用